

五島子牛飼育のかんどころ

牛づくり 手間と愛情たっぷりと よか牛作って銘柄確立

繁殖で連産できる骨格づくりをしよう！

肥育で食いこめる腹づくりをしよう！

子牛の発育向上対策

1. 「モーレット」に早く慣れさせましょう
2. きれいな水を十分飲めるようにしましょう
3. 飼料摂取量を高めるため、制限哺乳に取り組みましょう
4. 新鮮な飼料を給与しましょう(濡れているもの等は取り除く)
5. 母牛の餌の盗食を防ぐため子牛用餌箱を設置しましょう
6. 下痢対策は万全に
牛舎の消毒を徹底しましょう
(特に分娩室は集中的に行う 踏み込み消毒槽の設置)
保温のため、敷料は厚めに敷きましょう
特に冬季は、すきま風の防止、ヒーターや投光器等を設置しましょう
飼料の切り替えは徐々に行いましょう
下痢が発生した場合は、早期治療に努める。日々の観察が一番重要です！

出荷目標体重 (出荷月齢: 9ヶ月)

粒を揃えて有利な販売
雌: 260kg (最低240kg)
去勢: 290kg (最低260kg)

良質粗飼料の給与

腹づくりのため、柔らかく嗜好性の良い良質粗飼料を給与しましょう

初乳

哺乳欲がでたら、なるべく早く飲ませましょう
子牛の異常に気づいたら獣医師に相談しましょう
乳付きが悪い場合は、介助して飲ませましょう。凍結初乳や粉末初乳も活用しましょう
凍結初乳・粉末初乳についての問い合わせ先
五島家畜人工授精師会事務局(家畜保健衛生所内) 72-3379
長崎県南農業共済組合五島支所 72-4188

生後月齢	生時	1	2	3	4	5	6	7	8	9
管理作業	体重測定 初乳給与									
	サイデクテン塗布 エクテン投与									
		制限哺乳		離乳		去勢		モーリング装着	出荷準備(削蹄、毛刈り、ブラッシング)	
								サイデクテン塗布	予防接種 五種混、ハモ (イバラキ)	

生後月齢 (日齢)	生時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
発育目標	体高 (cm)	73	80	87	93	98	103	108	112	115	118
	体重 (kg)	3.4	5.5	7.9	10.4	13.3	16.4	19.4	22.5	25.8	29.2
去勢	濃厚飼料	モーレット				五島子牛育成					
	粗飼料	良質乾草 (イタリアンライグラス)				良質乾草 (イタリアンライグラス、オーツヘイ等)					
	濃厚飼料	0.5	1	1.5	3	4	4	4	4	4	4
	粗飼料	0.05	0.1	0.15	0.3	2	2	3	4	5	5.5
	種用						0.3	0.3	0.5	0.5	0.5

飼料給与のポイント

濃厚飼料:粗飼料の給与割合に注意

濃厚飼料重視

濃厚飼料:粗飼料 9:1

粗飼料重視

濃厚飼料:粗飼料 7:3

濃厚飼料:粗飼料 4:6

生後月齢 (日齢)	生時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
発育目標	体高 (cm)	70	78	85	91	96	100	104	107	110	113
	体重 (kg)	3.0	4.8	6.9	9.0	11.7	14.5	17.3	20.1	23.0	25.9
雌	濃厚飼料	モーレット				五島子牛育成					
	粗飼料	良質乾草 (イタリアンライグラス)				良質乾草 (イタリアンライグラス、オーツヘイ等)					
	濃厚飼料	0.5	1	1.3	2.5	2.8	3	3.5	3.5	3.5	3.5
	粗飼料	0.05	0.1	0.13	0.3	1.0	1.3	2.5	3	4	4.5
	種用						0.2	0.3	0.3	0.3	0.5

繁殖牛飼養管理

1. 分娩前2ヶ月～分娩までの管理
増飼の実施。分娩2ヶ月前からは胎児が最も発育する時期です
分娩1週間前までに分娩室の清掃・消毒を実施する。分娩前には乳房・乳頭をきれいにしておく
昼間分娩法に取組みましょう(飼料は分娩2週間前から夕方一回給与、残飼は朝取り除く)
寄生虫対策として、分娩前にサイデクテンを投与しましょう
2. 分娩～受胎までの管理
乳質の変化を防ぐため、給与飼料の量、質の急激な変化は避ける
発情の観察(朝・夕) 運動、日光浴は子宮回復を早めます
早期の初回発情を促すため、制限哺乳(分娩後1カ月頃から)に取り組みましょう
分娩後80日以内の受胎を目指し(1年1産の達成)、50日以上発情不明牛は獣医師の診断を受ける
種付け2ヶ月後に妊娠鑑定を必ず受ける
3. 通常管理
飼料の量はボディコンディション(右絵)を見ながら給与
4月～6月に異常産ワクチンの予防接種を受ける
肝てつ駆虫の実施(年2回)
母牛を放牧し、子牛管理に労力集中
削蹄の実施。冬季に除角を行う
4. 交配
但馬系、系桜系、気高系の相互交配をする(三元輪番方式)
授精師と良く相談して交配種雄牛を選定する
10歳以上の母牛は、育種価を利用して積極的に母牛の更新を行う

ボディコンディションスコア (BCS)

BCS3, 4 やせ気味 BCS5, 6 普通 BCS7, 8 太り気味